

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025-386-1081
------	--------------

年度	平成27年度		
施設名	新潟市北区郷土博物館 (分館 横井の丘ふるさと資料館)	所管部・課	北区地域課
施設の設置目的	「新潟市北区郷土博物館」は、博物館法第2条第1項に規定する博物館として、北区の考古、歴史、民俗、美術等に関する資料の収集、保管及び展示、調査研究及びその成果の公開などの事業を通して、市民の教育、芸術及び文化の向上を図ります。 また、分館「横井の丘ふるさと資料館」において、郷土の歴史概要の教育・普及を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H27.4.15
歳入	253	正職員	2	修正日	
歳出	13,320	非常勤	3	評価日	H28.5.25

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H24実績	H25実績	H26実績	H27目標					H27結果
1	市民 (顧客)	企画展等を開催し、基準入館者の達成を目指します。	入館者数(人)	9,969	9,638	9,027	10,000	9,065	・リニューアルした常設展示「阿賀北の大地と人々の暮らし」を、5月2日から開始 ・弦巻松蔭没後20年展を2回シリーズで開催	・企画展「没後20年 弦巻松蔭展Ⅰー模索と創作の軌跡ー」 ・企画展「没後20年 弦巻松蔭展Ⅱー松蔭とふるさと」 ・(小中学生公募)「松蔭賞書道展」 「北区こども科学展」 「北区ジュニア絵画展」	リニューアルした常設展、弦巻松蔭没後20年の特別企画展を開催したが目標達成には至らなかった。市報・区だよりを中心に広報してきたが、平成28年はコミュニティー紙への掲載や各種団体、学校への働きかけを行い、目標の達成に努める。	C:未達成
2	市民 (顧客)	資料収集、調査・研究、展示などの事業について、記録、研究報告、解説などを目的とした印刷物を作成し、頒布して市民への普及に努めます。	刊行物の販売収入(円)	318,000	236,600	156,850	200,000	430,850	・「没後20年 弦巻松蔭展」図録の作成と販売を行います。	・「没後20年 弦巻松蔭展」図録の作成と販売 ・ガイドブック『北区のお宝ものがたり』、展覧会図録、豊栄市史などの販売	既存のガイドブック、豊栄市史の販売のほか、郷土の書家弦巻松蔭の没後20年にあわせて開催した二つの展覧会の図録『没後20年 弦巻松蔭展Ⅰ』『同Ⅱ』の作成・販売により、当館の事業のより活発な普及を行うことが出来た。	A:達成(優)
3	業務改善	博物館の設置目的を達成するため、市民と協働して事業を実施します。	市民との協働	北宝隊との協働	北宝隊との協働	北宝隊との協働	北宝隊との協働	北宝隊との協働	・北宝隊との継続的な協働活動により、「北区の歴史と文化」をテーマとする博物館づくりを促進します。	・新常設展示のボランティアガイド養成にむけて準備を整えます。	自主グループ北宝隊との継続的な協働により、「北区の歴史と文化」をテーマとする博物館づくりの促進を図った。	B:達成
4	人材育成	職場内の研修を実施し、人材育成に努めます。	職場内研修(回)	3	3	3	3	3	・企画展開催時及び常設展展示替え時等にその内容についての研修を行い、情報の共有を図ります。	・地域の生いたちや伝統の理解と情報の共有	情報の共有化、スキルアップを図った。	B:達成
5												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
「北区の歴史と文化」をテーマとした博物館の特色をより一層明確にするため、常設展示を「阿賀北の大地と人々の暮らし」をテーマに、地域の生いたちや伝統の理解・共有と、北区の魅力を見直し再発見できるようにリニューアルしました。今年度は、新しい常設展示を市民の皆さんに親しんでいただくことに取り組むとともに、展示をいっそう充実させていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・<市民>リニューアルした常設展、弦巻松蔭没後20年の特別企画展を開催したが目標達成には至らなかった。平成28年度は、新常設展示の本格的なオープンにあたり、ボランティアガイドや「こども博物館」の実施、常設展拡大企画の開催などにより、常設展の普及に一層努めていく。 ・<財務>郷土の書家弦巻松蔭の没後20年にあわせて開催した二つの展覧会の図録『没後20年 弦巻松蔭展Ⅰ』『同Ⅱ』を作成したことにより、目標を大きく上回った。平成28年度は、常設展ガイドブックと、企画展「上田桑鳩展」図録を新たに作成するので、既存の印刷物とともに販売し、事業の普及に努めていく。 ・<人材>博物館内で展示されている内容についての情報共有を図った。